

会 議 録

会議の名称	令和元年度 第1回五霞町総合教育会議
開催日時	令和元年8月28日(水) 午前10時30分から12時00分頃まで
開催場所	五霞町中央公民館 3階 青少年研修室
出席委員	町 長 染 谷 森 雄 (会議議長) 教 育 長 千 葉 道 子 教育委員 増 田 清 教育委員 小 村 隆 宜 教育委員 石 塚 和 実 教育委員 石 垣 洋 子
事務局	総 務 課 課長 山 中 一 郎 参事 鳩 貝 浩 之 副主幹 曾 我 俊 之 教育委員会 次長 猪 瀬 英 子 主幹 内 田 将 裕 副主幹 篠 崎 憲 一
会議次第	1 開会 2 町長挨拶 3 議題 (1) 五霞町立学校のあり方について ① 大洗町・河内町の学校視察の報告について ② 五霞町立学校のあり方検討について ③ 五霞町立学校のあり方検討の今後のスケジュールについて て (2) その他 4 閉会
配布資料	令和元年度 第1回五霞町総合教育会議次第 大洗町・河内町の学校視察時の写真
会議の公開	公開
傍聴人数	0人

議 事 録

発言者	会議要旨・決定事項
鳩貝参事	<p>皆さんこんにちは。大変お疲れ様でございます。令和元年度第1回五霞町総合教育会議を始めさせていただきます。</p> <p>会議に先立ちまして2点お願いをさせていただきます。まず本日の資料の確認でございますが、会議次第と大洗町・河内町の視察研修の写真が資料となっております。それと、本日の会議でございますが、資料の最後16ページに総合教育会議の設置要綱をつけさせていただきました。このなかの第6条でこの会議については公開となっております。したがって、会議録等を作成してホームページ等で公開させていただきます。ご発言の際にはマイクを使用してお話しさせていただきますようよろしくお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。それでは、まず始めに染谷町長から御挨拶を申し上げます。</p>
染谷町長	<p>改めましてみなさんこんにちは。本日は、令和元年度の第1回五霞町総合教育会議を開催させていただくわけでございますが、委員のみなさんには先ほど定例の教育委員会会議が開催されたということで、ひきつづき大変ご苦労様です。令和になりまして4か月、行政年度は5か月が経過しようとしております。本町の教育行政の推進に対しましては委員の皆様には特段のご尽力いただいておりますことを厚く御礼を申し上げます。また、6月25日には今日のテーマでもございますが、大洗町・河内町への視察も行っていただきました。大変ご苦労様ございました。</p> <p>そのようななかで子どもたちの方もいよいよ夏休みも残り少なくなってきたわけですが、新聞等でも心配されておりますように夏休み明けの不登校が毎年話題になっているところでございます。本町にはそういうことが無ければと願っております。それらの対応もしありましたらしっかりとお願いしていただければと思います。</p> <p>そういう中で、何点か報告させていただきます。ひとつは今年度大きな事業でもございますが、B&G海洋センターの大規模改修工事を予定しておりまして、4月22日に入札をさせていただきました。規模が大きいので今回の定例会に議決案件として提案させていただきますが、9社によって入札ということで、地元の関口建設さんが落札されたということです。事業費は消費税込で1億超えとなりまして、実は8月3日にB&G財団で菅原理事長が本町にわざわざお見えいただきまして、補助金上限額の3,000万円を助成いただくこと</p>

になりました。この補助金をいただけるというのも、条件がございまして、五霞町が利用度などで特A、利用状況などでランク制がありまして特A、A、B、Cとだんだん下がってくるのですが、五霞町は8年連続で特Aという表彰を受けています。これを今年度も9年目、10年目もと続けていければと思います。特に新たに財団の方も、体育関係だけではなくてすべて地域コミュニティの場として使っていただきたいという報告ございまして、いまB&G塾の方を去年より定数を倍にして、夏休みの子どものたちの宿題等も施設で見ているようにということで、先生も2人体制にしましてやっていただいているところでございます。いろいろな事業もありますので、今後利用度を上げるためにも、いまプール等の利用が約4,000人、体育館関係で14,000人、全部で18,000人くらいの年間利用があります。今後さらに大きく利用いただければと思いますので、みなさま方のご協力もよろしくお願いいたします。

それから報告もう1点ですが、ご承知のとおり本年度9月に国体が開催されます。6月9日の五霞町の炬火リレーでは大変みなさま方にもご協力いただきました。小中学生からもランナーとして参加もいただいて盛会裏に五霞の火として誕生させ、これを開会式当日に県の方へもっていくという段取りでやっていきます。本大会が9月28日に予定されています。それから全国障害者スポーツ大会が10月3日、五霞のウォーキング大会が9月21日ということで、いよいよ9月に入りますと一気に国体に向けていろいろな準備が進められています。特に9月21日に実施されます五霞町ウォーキング大会については教育委員会が中心となって頑張らせていただいているところでございます。実は昨日、県の方で選手の結団式がありました。わたしも役員をやっているので参加をさせていただきました。総計で役員も含めて956名の大選手団ということになりました。知事からも天皇・皇后杯両方獲得しようという強い叱咤がありました。選手も勝ちを意識して頑張るという宣誓もありました。五霞町の方もウォーキング大会を町民一丸となって盛り上げていきたいと考えておりますのでご協力をお願いいたします。

そのようななかで、今日の議題3つほどございますが、ご承知のようにいま少子化で国の方からも学校のあり方等の検討をということで、国の方からも指示をいただいております。昨年度からも先進地の視察を進めさせていただきました。今回も大洗町、河内町も視察いただきました。その結果を踏まえて今日の会議の中では今年度そ

	<p>そろ方向性を決定したい。どんなかたちでどうするのか。スケジュールについても決定していきたい。拙速もいけないですがある程度スピード感を持ってやっていかないとなりませんので、今日ご審議いただく予定でございますので、どうかひとつ慎重審議いただきますようお願い申し上げます。</p>
鳩貝参事	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、3番の議題に入らせていただきます。会議の進行につきましては、総合教育会議の設置要綱第4条第1項の規定によりまして、町長の進行でお願いします。</p>
染谷町長	<p>はい。それでは、早速ですが議事に入らせていただきます。まず、議題(1)の「五霞町立学校のあり方について」を教育長より報告をお願いします。</p>
千葉教育長	<p>それでは、あらためましてこんにちは。私は平成27年7月から教育長を務めさせていただいております。たいへんお世話になっております。五霞町は人口が平成27年夏、わたしがお世話になった時に9,054人でした。本年夏は、8,566人ということです。これは五霞町ばかりではありません。全国的に少子高齢化が進み、平成27年度五霞町の小中学校の児童生徒数は620人だったのですが、現在今年度は514人でございます。このようななかで五霞町では小学校2校、中学校1校の3つの小中学校で情報交換を行い連携しながら、お互い切磋琢磨して調和もとれておりますし、学習効果を上げてきているところです。ですが、さきほど申し上げたように現在の減少傾向、そこを認識して五霞町の実情に応じた五霞町の子どもたちの教育を進めていかなければならないと思っております。そのために昨年の秋は東小学校、西小学校のPTA役員を対象にして教育懇談会を開かせていただいて貴重なご意見を頂戴したところでございます。</p> <p>子どもたちは宝です。ひとりひとり町の宝です。将来子どもたちひとりひとりがよりよい社会と幸せな人生の作り手として力を身に付けていけるように、学校は活力あるものにしていかなければならないと考えております。これまで統廃合の情報収集であるとか、先進校の視察を実施して参ったところでございます。学校教育で大切なことは、将来を担う子どもたちにとってよりよい教育ができる環境を作ることでございます。子どもたちの未来のために、いまできることを実行していきたいと思っております。今後を見据え、五霞町立学校のあり方検討会を設置して検討して参りたいと考えておりますので、どう</p>

	<p>ぞよろしく願いいたします。</p>
<p>染谷町長</p>	<p>ありがとうございました。それでは教育委員の皆様で視察されました大洗町・河内町の学校視察の報告について教育委員会よりお願いしたいと思います。</p>
<p>篠崎副主幹</p>	<p>わたくしのほうから大洗町・河内町の学校視察の報告をさせていただきます。申し訳ありませんが着座にて報告させていただきます。それでは1ページ目をご覧ください。日程は令和元年6月25日に午前10時から11時40分にかけて大洗町南小学校・南中学校を視察して参りました。午後2時から3時まで河内町かわち学園義務教育学校を視察しております。出席者につきましては教育委員のみなさま、教育長、事務局となっております。参考としまして、真ん中の表をご覧ください。一番下に五霞町の状況があります。大洗町、河内町を見ていただきますと、大洗町については人口、世帯数については五霞町の倍程度あります。面積については五霞町と同程度となっております。現在は小学校が2校、中学校が2校となっております。河内町につきましては、人口、世帯数については五霞町と同程度、面積は倍ほどあります。現在は義務教育学校が1校となっております。平成30年度の各学校の児童・生徒数になりますが、大洗町は五霞町の倍の児童・生徒数があります。河内町につきましては五霞町よりも若干少ないという状況です。</p> <p>まずは大洗町の報告をさせていただきます。2ページをご覧ください。南小学校の開校についてのご案内のコピーになっています。3つの目指す教育環境がありまして、まず安全で豊かな教育環境ということで、海がとても近くて景観が良い場所にありました。さらに校舎併設型の小中学校連携教育ということで、こちらはもともと中学校が20年前に建設されていて、そのグラウンドに小学校を併設したということになっています。そして地域に開かれた学校づくりということで、多目的ホール等も設置されて地域の方も利用されているところでございます。</p> <p>3ページをご覧ください。こちら南小学校の開校までの歩みです。平成17年8月に「小学校施設整備検討委員会」準備委員会が設置されています。こちらから平成28年4月に南小学校が開校されていますが、この間に平成20年5月に「小学校施設整備計画検討委員会」が設置され、小学校施設における現状と課題や学校の適正規模・適正配置等について検討されています。その後に懇談会が開かれたり、計</p>

画の策定がされています。平成 20 年 11 月には小学校校舎整備計画の説明会が延 14 回行われているということでした。平成 21 年 3 月には小学校校舎整備計画の決定ということで、小学校を 4 校から 2 校に、中学校を 2 校というかたちで統合することが決められています。このあと検討委員会、準備協議会、懇談会を積み重ねまして、平成 26 年 11 月に学校用地取得、平成 27 年 3 月に校舎建設工事が行われて、平成 28 年 4 月に南小学校が開校されているという流れになっております。

特徴としては、もともと中学校が 20 年前に建てられているのですが、今の小学校と同じように木材が多く使用されています。つくりも小学校と比べましても古さを感じさせないような建物となっていました。中学校も昔から将来の計画を持って建てられていると感じられました。また、劣化箇所等はすぐに修復して事前保全を基本としているということでした。いつも不具合の無いような整備をされていますので、何か異常があれば違和感がありまたすぐに直すというふうに、長期的に利用できるように管理されていると感じました。また清掃についてもきれいに行き届いていると印象に残っています。写真についてはいくつかありますが、No. 17～20 が小学校と中学校をつないでいる廊下になります。2 階の渡り廊下になりますが、小学校には理科室と図書室が特別な教室でありまして、家庭科や技術室については中学校を利用したり、先生方も業務連携をされていて授業等英語や算数などで協力されているとのことでした。先生方は小中学校で別々ということそれぞれに校長先生がいるなど先生の配置は十分にされているという話でした。

つづきまして、4 ページから河内町の報告になります。4 ページは小中一貫校開設までの取組についてフローを付けてあります。河内町では平成 18 年 10 月から小中学校統合検討委員会が設置されています。行政改革の一環として小学校の統合を検討することになったようです。平成 20 年 3 月に答申が出されまして、平成 24 年 4 月に小学校 2 校が 1 校に統合され、そこから平成 25 年 12 月から学校統合有識者会議が町長の諮問機関として設置されています。こちらが平成 26 年 2 月に答申されて、一体型の小中一貫校を目指すという方向が提示されました。そこから学校統合に関する説明会を行ったり意見交換会やアンケート実施、議会への報告を行っているということです。平成 27 年 6 月から学校統合準備委員会で具体的な校名や校章など協議に入り、平成 30 年 4 月に開校しています。5 ページには

	<p>各学校の統合の流れが図で分かるようにしてあります。後程見ていただければと思います。河内町の特徴は、小中一貫校の経験がない先生方がほとんどで、当時の先生が準備されて統合に尽力されたと聞いています。初めての業務が増加したということで、働き方改革もあって教育委員会としては先生方の勤務時間をどう減らしていくかが課題という話がありました。また町で1校となりましたので、ほとんどの方がスクールバスを利用するという話ですとか、コミュニティスクールというものが設置されて、地域と学校間をうまく調整してくれているという話がありました。建物は2階建てで横長の建物となっています。写真を見ていただくと分かると思いますが、新しくきれいな建物でした。奥行きというか横に長い構造だなと感じました。簡単ではございますが視察の報告とさせていただきます。</p>
<p>染谷町長</p>	<p>ありがとうございました。学校視察について報告いただきました。教育委員のみなさまには一緒に視察していただきましたが、なにかこの点についてご発言ありますでしょうか？ (発言者がなかったため) 視察の感想はどうですか？河内は五霞と状況に近いですが。</p>
<p>増田委員</p>	<p>河内町は生徒数も同じようですが、小中一貫校ということで1年生から9年生となる。私が聞いてあれっと感じたのは、9年制になったとき、6年生の時の卒業式はない。卒業式は9年生の1回。考え方としては古いかもしれないが、やはり小学校は6年、中学校は3年のままでいった方が良いのではないかと感じた。施設については隣に合わせるとか一つにすると結構だと思いますが、9年制についてはどうかと感じた。運動会の話を見ると小学校1年生から中学校3年生までいるわけですから、競技にしても小学生低学年は午前中で終了して帰る。高学年と中学生は午後まで競技をやるというのを聞いて少し疑問に思いました。</p> <p>また通学に関してですが、スクールバスを利用している。地元のバス会社に委託していると。バスの数もかなり多いようでしたが、スクールバスを利用することになると、昔はバスに乗れるだけ乗せて運ぶということができましたが、今は道交法の改正もあってひとつの席にひとりがちゃんと座って、一般道でもシートベルトをしなければならないということで、費用もかなり掛かるなど感じたところです。以上です。</p>
<p>染谷町長</p>	<p>ありがとうございました。その他ありますか？</p>

小村委員	<p>視察をさせていただきまして、河内町についてはすべてが一から新しくなった学校ということで建物に関してはすごい学校でした。さきほど増田委員からもありましたが、これからどうなるかわかりませんが、一貫校としてやっていくにあたって課題になるのは登下校の問題が大きいのかなと思います。バス以外でも父兄の送り迎えについても、学校の校門や敷地内から離れた場所で送迎するように徹底させているという話も聞きました。バスや父兄の送迎についても区割りといいますかどうやっていくのか。バスが遅れたりしたらクレームなんかも多いのではないかなとも感じました。</p> <p>また大洗については建物に関しては五霞町の現状と似ているところがございました。中学校のところに小学校が引っ越してきたということで、いま五霞中と西小学校が一緒にくっついているわけで参考になるなと感じました。大洗に行く途中に統廃合した小学校がありまして、本当に幽霊学校のような状態になっていて、統廃合するとこういう状況になりえるのかと感じたところです。</p>
染谷町長	<p>ありがとうございました。その他ありますか？石塚さんどうですか？</p>
石塚委員	<p>大洗にしても河内にしましても、一番感じたのは子どもたちにとって良い環境を整えていくうえで一番苦勞するのが、実際に指導する先生方だというのを痛感しました。先生方の負担を行政側や地域でどうやって軽減していけるのかというのを一番感じたところです。子どもたちは環境に馴染むのは早いですが、保護者のみなさん、地域のみなさんが新しい学校になってよかったなと感じてもらえるだけの準備と実績を残していくというのは、これは並み大抵の覚悟ではいけないとしみじみと感じて帰ってきました。みなさんひとつよろしく願いいたします。</p>
染谷町長	<p>ありがとうございました。石垣さん。</p>
石垣委員	<p>先輩方のように貴重な意見は言えないですが、初めて視察をさせていただいて、大洗町のほうは率直な意見として、学校自体が付属の小学校のようで一般の町立学校ではないような錯覚に陥るくらい設備などが整っていた。出迎えていただいた先生方も服装がそろっていてスマートに感じました。都会の学校のような雰囲気が素晴らしいなと感じました。</p> <p>かわち学園の方は最近できて、増田委員がおっしゃったように1年生から9年生までというのはちょっと考えるところがありましたが、五霞に置き換えて考えると、大洗町が小学校・中学校がああいうかた</p>

	<p>ちでありましたので、自分の子どもたちは東小学校に行っていたのですが、20年前は感じませんでした。先日東小学校に行ったところちょっと古さを感じました。そうすると西小学校と五霞中学校の状況が、大洗町のかたちをみせていただいですごく参考になると感じました。</p>
染谷町長	<p>ありがとうございました。視察結果についていろいろお話しいただきましてありがとうございます。これらを今後の検討に生かしていただければと思います。たくさん課題があると思います。それぞれ地域で実情も違いますから、五霞は五霞としてどういう方向がいいのかこれらを参考に今後検討いただければと思います。</p> <p>それでは続いて、②の五霞町立学校のあり方検討について説明願います。</p>
内田主幹	<p>はい。それでは私の方から、②の五霞町立学校のあり方検討についてと③五霞町立学校のあり方検討の今後のスケジュールについて一括でご説明させていただきます。</p> <p>社会の変化や生徒の多様化に対応した教育の内容の一層の改善と、五霞町における児童生徒数の推移を展望した町立学校の規模と配置の適正化など、今後の学校のあり方について検討するために検討審議会を立ち上げることにつきまして案を3つ作成させていただきました。まず検討・審議の方法について6ページをご覧ください。</p> <p>案1といたしまして、検討委員会を設置しまして検討委員会で検討し、作成した複数のランドデザイン、ランドデザインというものにつきましては、小学校をそのままふたつ残すとか新しい学校を作るとかそういった複数の案を作成していただき、これを総合教育会議におきまして検討審議していただき方向性を決定する。最終決定の場を総合教育会議にて行っていただきたいということで案1を作成しております。こちらにつきましては、総合教育会議は年2回を開催予定しておりますが、来年度は3回開催させていただき審議決定を行っていきたいと考えております。</p> <p>つづきまして案2になりますが、検討委員会及び審議会を設置しまして、審議会は検討委員会の上部組織として設置させていただきます。検討委員会で検討し作成した複数のランドデザインを検討・審議しまして、そちらで決定した方向性を教育長へ答申していただきまして、総合教育会議において発表するという流れとなっております。</p> <p>つづきまして案3につきましては、検討委員会を設置しまして、</p>

	<p>検討委員会のみで方向性を決定するという流れとなっております。</p> <p>こちら検討委員会につきましての説明を次のページをご覧ください。先ほどの審議会なしの案 1 および案 3 の設置要綱となっております。こちらについて第 3 条で検討委員会は委員を 20 名以内で組織したいと考えています。委員 20 名につきましては 2 項で、学識経験者、町議会議員、小中学校の教職員、町内に存する特定教育・保育施設（認定こども園）の職員、小中学校に在籍する児童又は生徒の保護者（PTA 会長及び生徒会の児童など）、町内に存する特定教育・保育施設に在籍する児童の保護者（認定こども園保護者代表）、このほか教育委員会が必要と認めるものとして、元町議会議員、元教育委員などを考えています。委員は非常勤といたしまして、報酬については無報酬とすることを考えています。</p> <p>つづきまして審議会ありのパターンになりますが 9 ページをご覧ください。上部組織として審議会がありますので、変更点としましては委員 20 名で組織するというのは変わらないですが、第 3 条で学識経験者については審議会に入っただいて、検討委員会については町議会議員ほかさきほどと同様の方を考えています。こちらについても非常勤で、委員長、副委員長を置いて検討していくことを考えています。</p> <p>審議会の内容については 14 ページをご覧ください。審議会につきましては学識経験者等を入れることとなりますので報酬が発生します。報酬につきましては条例で制定することになっておりますので、こちらにつきましては要綱ではなく条例を制定します。第 3 条におきまして審議会は委員を 10 名以内で組織するというので考えています。10 名につきましては学識経験を有する者などから教育長が委嘱または任命することで考えています。任期については諮問に係る審議が終了したときとなっておりまして、答申先としては教育長に答申することで考えています。</p> <p>全体的なスケジュールについてご説明させていただきます。</p> <p>11～13 ページのスケジュール案について表のとおり説明</p>
<p>染谷町長</p>	<p>ありがとうございました。ただいま五霞町町立学校の検討について、今後のスケジュールについて説明いただきました。今日の会議のなかで、また今後進めるなかでその方向性をみなさんと決めていた</p>

だいて決定をしていきたい。説明がありましたように案1～案3まで今後のあり方の検討についての方法について決定して、スケジュールも決まってくるということです。案にこだわらず五霞町にあったやり方をみなさまで出していただければと思います。河内町、大洗町の統合の進め方のなかでも準備委員会、検討委員会等々立ち上げている。施設のあり方の委員会も立ち上げているという報告もありました。施設については最後の詰めになるかと思いますが、その前にいかに合意形成を図っていくか、これが大切になってきます。説明にもありましたように以前のアンケートの中では、約6割が統合には前向きな姿勢を示していただいているところでございます。今後もう一度アンケートを取らせていただいて、全体の意向を踏まえたなかで検討していくというのが一番基本になると思います。

この3案のなかで1案と2案の違いは審議会の有無があります。1案は総合教育会議と検討委員会で、3案は検討委員会のみでやっていくとなっています。やり方というのはいろいろありまして、国全体が方向性を出せということで示されていますので、わたしも関心を持ってみているところですが、ひとつは首長が選挙で公約に入れるというケースがあります。そうするとトップダウンになります。統合ありきというかたちで進みますから。今回4月に選挙がありましたが、わたしはそこまではしない。みなさんに検討いただいて、決して拙速な判断はまずいというなかで、とにかく五霞町に一番合ったものを導き出すということがいいだろうということで、みなさんの話を伺ってきましたので、わたしの考え方はそういったものを持っているということをご理解いただきたい。よそでは上が決めたからそれありきといった話になってしまうのですが、そうではなくていろいろなみなさんの意見をいただきたい。これをお願いしたいと考えています。

進め方として案が3つ示されました。これについてご意見がありましたらお願いします。検討委員会については3案すべて立ち上げるとなっています。これは、名称はいずれにしる当然かと思えます。委員会の構成メンバーが約20人で構成する。議会や小中学校の先生、保育施設のみなさん、児童生徒の保護者のみなさんこれらを含めて検討委員会を設置するという案となっていますがいかがでしょうか？だいたいこのような場合、検討委員会は立ち上げていると思います。総合教育会議だけで決めてしまうわけにもいかない。みなさんで決めてもらう。要綱はどうでしょう。委員は20名で構成する。

	<p>河内は学校数が結構多くて、地形的にも東西に相当長くどっちの学校に統合するというのが非常に難しかった。ですから中間をとることにしたという話を町長からも聞きました。五霞町は中間という話になれば別ですが、昔は分校があって地域のコミュニティとの結びつきが非常に強かったが、統合されて50年がたち大きくまとまっているので、そこまで抵抗はないのではないかと思います。現実として西小学校と中学校が近くにある。新たな学校を中間にという話よりもどちらかといえば西小学校と中学校を利用するという方が、施設をうまく利用するのにも理想かなと思います。あそこにはナイター設備やB & G海洋センターもすぐそばにある。その辺の理解をいただけるのかなと。ただ検討委員のみなさんは両方の小学校から公平な形で人数を出していただくことがいいのかなと。偏ってはまずいですからね。以前統合の話を前提にした時に、「西小に統合されるような話になっているけど、なぜ多い方が少ない方へ行くのか」という意見を持っている方もいます。学校の統合だけでなく、公共施設ですからその後の利用など、小さいまちですからそれらも考えあわせて統合も検討いただければいいのかなと考えています。</p> <p>まず検討委員会の設置についてはどうですか？</p>
増田委員	これはやはり設置しなければいけないでしょう。
染谷町長	何かの機関がないとみなさんの意見を吸い上げることができない。
増田委員	検討委員会で検討するにも人数が多すぎると意見がまとまらないと思います。関係機関から1, 2名ずつ20名以下とありますが必要最小限の人数で組織した方がいいと思います。町長から分校の話もありましたが、当時統合するときは毎晩のように説明会をやったと記憶しています。そのころよりはあまり難しくなく統合できるのではないかと考えます。
染谷町長	小村さんいかがですか？
小村委員	検討委員会の立ち上げは賛成です。審議会については、委員はどういった人を考えているのでしょうか？検討委員会があれば審議会は必要ないのではないかなと思います。スケジュール案を見ますと10月には検討委員会立ち上げ・開催になっていますが間に合うのかなと、期間が短いように感じます。
染谷町長	審議会の構成メンバーの案を事務局お願いします。
内田主幹	審議会につきましては、検討委員会が町内在住の方になるのに対して、第三者委員会のような町外の方、公平な目で見ていただけ

	<p>る方、大学教授など外部の方を考えています。開催時期につきましては令和2年度末の3月までに方向性を決定するというので考えていますので、期間が短いですが10月に第1回を開催したいと考えています。</p>
小村委員	<p>ありがとうございます。わたしの意見としましては、審議会は方向性が決まったらアドバイザーとかコンサル等として入れた方がいいのかなと感じました。</p>
染谷町長	<p>立ち上げについては10月を目標に進めるということです。また、小村委員から審議会についてありましたが、検討委員会との二本立ては必要ないんじゃないかという意見がありました。審議会は外部、第三者ということになりますが、検討委員会の中で外部の意見を聴きたいというときには、専門の先生方、先進地事例を聴きたい時などには参考人というかたちで検討委員会にいつでも呼べるかたちにすればよいのではないかと。二つの機関を作っちゃうと、せっかく積み上げた話が審議会で壊れちゃうかもしれない。やはり一番大切なのは地元のことなので地元の意見です。まちづくり協議会でも有識者が入っていますが、話が大きくなってしまふ。地元とかけ離れた話になってしまう。非常に参考にはなるのですが、具体性に欠けてしまうことがある。せっかく積み上げた話がそこでブレーキがかかってしまうように感じることもある。</p> <p>いかかでしょうか？小村委員がいうように、検討委員会は設置する。そのなかで参考意見としては有識者のみなさんを招致して意見をいただくというのはいかがでしょうか。外部の意見も必要だと思いますので。そうすると第1案ということになるのですが、検討委員会を設置してそのなかに審議会の部分、有識者については必要に応じて来ていただく、最後に総合教育会議で最終的な調整・決定をするというかたちです。第1案で今後のあり方について進めていくということでご承認いただけますか？</p>
一同	<p>はい。</p>
染谷町長	<p>それでは第1案で進めていただきたいと思います。スケジュールについては、1案のスケジュールでいくこととなります。わたしからの提案ですが、一度アンケートを取らせていただいています、とにかく意見を聴かなければならないのは、現役の生徒の保護者のみなさん、これから学校に上がってくる幼稚園の子どもたちの保護者のみなさんです。年配の方は必要ないの？という話になりますが、やはり学校のあり方を年配の方がどうこうというよりは、現役世代の人</p>

	<p>たちの考えが一番大切なのかなと思います。アンケートの結果というのは、非常にこれから進めるうえで気運づくりになると思います。これで統合反対が圧倒的だということになれば、それでも検討していくというのは非常に難しいことになる。まずは最初にやっていただきたい。</p> <p>委員の構成 20 人についてはいかかですか？東西からバランスよくということがいいでしょうかね。議員もそれぞれの学区からが望ましいかな。小中学校の先生は現職の先生ですか？</p>
内田主幹	小中学校の校長先生を考えています。3 人に出席していただくつもりです。
染谷町長	河内町などでも校長先生は入っていたのでしょうか？
内田主幹	入っています。河内などについては 30~40 人で検討しています。学校数も多いです。
染谷町長	保育施設の職員は？
内田主幹	認定こども園の園長を考えています。
増田委員	校長先生は異動がありますからその都度変わるということですね。引き継いでいくことになる。
染谷町長	そうなってしまいますね。児童・生徒の保護者は？
内田主幹	P T A 会長などです。
染谷町長	これも 1 年で変わってしまう。継続してやってもらう方法はないですかね？区長にも当て職がありますが、職によっては続けてやってもらうこともある。会長という名目だと 1 年で終わってしまうが、学校の父兄代表というかたちならどうか。子どもが卒業してしまっても別ですが。会長に限らず父兄の代表というかたちで。保育施設の保護者というのは？
猪瀬次長	幼稚園の保護者代表です。これから学校に入られる方の代表。
染谷町長	あとは教育委員会が必要と認めるものは？
内田主幹	地域の代表としまして区長さんや、民生委員さん、元議員さん、元教育委員さんなどです。
千葉教育長	あとは教話会ですね。元の P T A 役員さんの集まりです。
内田主幹	青少年相談員さんも考えています。
猪瀬次長	それら全部というわけではないですが。
内田主幹	その中から 20 名以内で構成できればと考えています。
小村委員	頭は町長になるのですか？
内田主幹	町長は入りません。委員さんの中から委員長・副委員長を選んでい

	ただきます。
染谷町長	それから学校の保護者代表は2名くらいずつでどうでしょうか？1名だと相談できない。内容が内容なだけに2人ずつくらい入れた方がよいのではないかと。人数的には大丈夫でしょうか？
内田主幹	大丈夫です。
染谷町長	それでは検討委員会の構成メンバーについていかがでしょうか？20名に収めるということですね。
石塚委員	検討委員の任期は、規約によりますと当該検討事項に係る検討が終了した時までとするとなっていますが、今話している検討委員会はグランドデザインの決定までが任期となるということですか？
内田主幹	そのとおりです。10月に決定ということになりますのでそこまでにあります。
石塚委員	その先のことはどうなるのですか？
内田主幹	また準備委員会など方向性が確定したら別の組織を立ち上げていくこととなります。
石塚委員	わかりました。
染谷町長	方向性が決まったら今度は設立に向けた準備委員会などで、具体的なことを決めていくということになります。 第1案で行きますと検討委員会を5回予定している。最終的な決定というのはどこになるのですか？
内田主幹	2月の総合教育会議で最終案を決定して議会に報告となります。
染谷町長	議会では報告で、議決が必要ということではないのですか？
内田主幹	方向性が決まりましたという報告になります。
染谷町長	ということは令和2年度の2月なので、あと1年半ですね。2～3か月に一度検討委員会。あまりあいだを空けてしまっても議論が冷めてしまいますから。ただ検討委員会のあいだにいろいろアンケートなど検討の材料づくり、データづくりがありますが、この間隔で大丈夫ですか？
内田主幹	はい。2ヵ月の間隔でやっていければと思います。
染谷町長	最初に言ったとおり、アンケートで総意をつかむというのが大切だと思います。それを材料に検討委員会で検討していく。
内田主幹	アンケートを実施するに際しまして、住民説明会を先にやってからこういった意向でアンケートをしますということをやった方がいいのか、それともアンケートを行ってからこういう結果になりましたのでということで住民説明会を行った方がいいのか。 何のためにアンケートをするのか、統廃合のメリット、デメリットの

	住民説明をしたうえでアンケートを取った方がいいのかというのがあります。
染谷町長	アンケートの対象になる人たちは誰になるのか？全住民になるのか？
内田主幹	両方の認定こども園と小学校、中学校の保護者を考えています。各学校に集まってもらって保護者に説明というかたちかと思えます。
染谷町長	<p>学校関係は何か集まりがあったときにでも趣旨を説明したうえでアンケートをお願いするという必要があると思います。今度、行政懇談会がありますので、そのなかでもお話しさせていただこうと思います。</p> <p>スケジュールで見ますと、令和2年度の2月の総合教育会議で最終的に方向性を決定する。いくつも選択肢があるわけではないですけどね。統合するかしないかということになる。一貫校にするかどうかなどは、また次の組織でということになるのか、一気にそこまで話すのか、それらもみなさんのご意見をいただいてやっていけたらと思います。統合をどうするかという答えを令和2年度の2月までに決定するというスケジュールでよろしいですかね？</p>
増田委員	2校を1校にするのかしないのか、統合する場合はどちらの学校を使うのかというところですね。
染谷町長	選択肢はそれしかないですからね。
増田委員	あとは予算とかが問題になりますね。
染谷町長	統合するというのはそれほどかからないのではないかと。新たな学校を作るとなれば大変な話ですが。どちらに統合するにしても受け皿はありますからね。
内田主幹	西小学校に今の東小学校の児童が入るとすると部屋数が足りないため増改築が必要になると思います。東小学校に西小学校の児童が行くのであればそのまま入れますが、逆だと部屋が足りなくなります。
増田委員	先日学校訪問しましたが、小学校は同じ時期に作ったのに東小学校はかなり弱っている。壁も雨漏りしている。比較した場合、東小学校の方がくたびれている。そうですね？
内田主幹	そう思います。
染谷町長	<p>小中学校すべて大規模改修の事業対象になっています。あまり傷んでしまってからでは遅いので。いま設計をしているところです。小学校はこの問題があるので、まずは中学校からなっています。</p> <p>先日東小学校を見てきましたけど、教頭先生から説明を受けまし</p>

	<p>た。先生方はいろいろな学校を見てきているから、まだ五霞はいい方ですよ、と言いますけどね。町の方も公共施設整備計画を立てまして、全部の公共施設を見直していくことにしています。B&Gもそうですが、中学校もどこをどう直すかの設計をまずしています。</p>
増田委員	<p>小学校と中学校が近い方がいいでしょうし、東小学校の方が人数も多いですが、会社の合併とは話が別ですから、仮に西小学校に統合することになれば東小学校は空くわけですから、あの辺の総合開発として利用価値が高いと思います。その辺も考慮してください。</p>
染谷町長	<p>あくまで仮定ですが、行政としても統合となれば幽霊屋敷のようになってしまうのは困りますから、廃校の使い方も考えていく必要がある。</p> <p>千葉の方では廃校を道の駅としてうまく利用しているケースがある。体育館が直売所になっている。広くていいですよ。また、ベンチャー企業に教室を貸しているというのもあります。宿泊施設にしているのもあります。観光地になっているのがありますが土日はかなり利用されているようです。地域の食材を使ったレストランなどもあります。かなり古い建物は映画のロケーションで使って保存する。常総市がそうなんですけどひとつだけ古いのを残している。そういった廃校の跡地利用も当然視野に入れて検討していただければと思います。</p> <p>それでは令和2年度の2月に最終決定するという目標で進めるというスケジュールでよろしいですか？</p>
一同	はい。
染谷町長	それでは、その他について事務局お願いします。
鳩貝参事	事務局の方からは、さきほどスケジュールにもありましたとおり次回の総合教育会議につきましては、年明けの2月を予定しておりますが、検討委員会の状況を見てまた日程を決めさせていただきます。その他については以上です。
染谷町長	はい。それでは全体をとおして何かありますか？
石塚委員	方向性を決めるスタートが切られたわけで、事務局は教育委員会になっておりますが、事務量がものすごく膨大になると思われます。教育委員会の今の人数だけではこなせないと思いますが、その辺の具体的な対応はいかがですか？
染谷町長	これも先進地がどのような対応をしてきたか、それも調べる必要がありますね。肝心の事務局の体制ができていないとなりません。行政サイドで決めればいい話ですから、河内町や大洗町がどこで担当

	<p>したのか、どれくらいの数でやったのか事務局で調査してください。</p> <p>それから検討委員会の会場や時間はどうする予定ですか？</p>
内田主幹	<p>公民館を考えています。時間はメンバーによってなんですが、時間外にするのか。土曜日にするか、平日の夜7時とかにするか。</p>
染谷町長	<p>出席してもらわないとだめですからね。半分しか集まらないでは困る。仕事をしている若い人もメンバーになるから。その辺の集まりやすい開催を心がけてください。</p> <p>委員会の人選については、調整してください。</p>
千葉教育長	<p>検討の進み方によっては前倒しも考えられますでしょうか？</p>
染谷町長	<p>遅くなるのは問題ですが、早くなるのはいいのではないかと。大切なのは合意形成をしっかりとすることです。いろいろ課題も出てくるとは思いますが、それはみんなで解決していければと思います。</p> <p>それから検討委員会に臨むにあたって、スクールバスはどうするのかなどについて町はどう考えているのか、町の意見もまとめておかないといけない。</p> <p>長時間にわたってのご審議ありがとうございました。たいへん大きな町としての課題でありますので、みなさんには御苦勞かけます。五霞町のために子どもたちのためにということで、ご尽力いただければと思いますので今後ともよろしく願いいたします。</p>
鳩貝参事	<p>ありがとうございました。以上で会議を閉会いたします。大変お疲れさまでした。</p>